

調 達 品 目 表

調達要求番号		作成部 課	補給本部 需品部 需品管理課
調達要求年月日		作成年月日	令和 5年 5月 31日
仕様書番号	C & L P S - P 0 0 0 0 8 - 2		

品名	カタログ製品名 ^{a)}			数量
戦術燃料 供給シス テム (改)	製造会社	型式	機器構成品	SE
	MPC CONTAINMENT SYSTEMS LLC	MPC-15K-AAJ	バルブ付接続配管(10EA) バルブ付L型接続配管 (8EA) ホース (26EA) タンク (4EA)	
	SEI INDUSTRIES. LTD	E4-JK15000	防油堤 (4EA) コンテナ (必要数)	
	又は同等以上のもの (他社の製品を含む。)			

注 ^{a)} この調達品目表に記載したカタログ製品名は、製品を選定する際の参考として例示したものであり、当該製品を指定するものではない。

指示事項：

1.4 種類

ファクトリニューとする。

2 製品に関する要求

同等とする性能等は、次による。

a) 全般事項

- 1) 航空機への積載が可能であり、機器構成品ごとのコンテナ全数の積載容量は、幅 250 cm, 長さ 1 000 cm, 高さ 260 cm 以下とする。
- 2) 展開及び撤収に必要な補助具 (タンク保護シート, スリング等) を附属する。
- 3) 静電気に対する安全処置を講じる。
- 4) 点検及び整備要領を、取扱説明書又は構成品に明示する。
- 5) 残油回収用の電動 (電池式) ポンプを附属する。
- 6) タンク (グラウンドシート含む。), 防油堤及びコンテナの色相は、**N D S Z 8 2 0 1**の色番号 2 3 1 4 OD色又は同系色とする。
- 7) 納入時に、納入先部隊において、取扱いの説明及び操作の実演を行う。
なお、契約の相手方は、契約締結後速やかに、実施内容及び時期について、要求元との調整を行う。

調 達 品 目 表 (続 き)

b) バルブ付接続配管 (10EA)

- 1) 3方弁とし、T型又はY型とする。
- 2) バルブ開閉については、レバー式とし、3方向すべてにレバーを備える。
- 3) バルブレバーが上向きの状態において、3口のうち、中央及び左の2口がオス、右の1口がメスとする。
- 4) 口径は、3インチとする。
- 5) 3口とも、カムロック式で、ホースとの接続が可能で、チェーン付き防塵キャップを附属する。

c) バルブ付L型接続配管 (8EA)

- 1) バルブ開閉については、レバー式とする。
- 2) ホースとの接続口は、メスとする。
- 3) 口径は、3インチとする。
- 4) 両端カムロック式で、ホースとの接続が可能で、チェーン付き防塵キャップを附属する。

d) ホース (26EA)

- 1) 耐油性があり、ディスチャージホース又はサクションホースとし、品質は、**E I 1529** 又は同等以上のものとする。
- 2) 負圧に対する耐性があり、燃料の円滑な移送を可能とする。
- 3) 口径は、3インチとし、長さは、6 mとする。
- 4) **M I L - P R F - 370** 又は **I S O 1825** に準拠したものとする。
- 5) 一端オス、他端メスのカムロック式とし、接続配管類との接続を可能とするほか、両端チェーン付きの防塵キャップを附属する。

e) タンク (4EA)

- 1) 耐油性ゴム引布を基本とし、樹脂系材等を用い、運用に耐えうる強度とした袋体で、受入／払出口、通気口、ドレーン口及び取扱ハンドルが一体化した構造とする。また、受入／払出口用、通気口用シール蓋及び運搬用のハンドリングストラップを附属する。
- 2) 受入／払出口は、口径3インチとし、タンク上部の両端のホース取外し時に燃料がこぼれない位置に、各1口設ける。また、排出のためのドレーン口を、タンク両端の受払口の下部に各1口設ける。
- 3) **M I L - P R F - 32233** に準拠したものとする。ただし、タンク容量については、15 000 米国ガロンとする。
- 4) コンテナから出して展開使用し、使用後は折りたたんでコンテナに収納し、繰り返し使用可能とする。
- 5) 簡易な補修（パッチ処置）に必要な修理キットを附属する。
- 6) タンク同様の材質かつタンクの寸法に準拠したグラウンドシートを附属する。なお、タンクの下に設置して繰り返し使用可能とする。
- 7) バルブ付L型接続配管を装着する際に必要な工具を附属する。

調達品目表(続き)

f) 防油堤 (4EA)

- 1) タンク 1 EA に対して 1 EA の防油堤を使用する。
なお、容量は、タンク容量の 110 % とし、流出した場合にそれらの加重に耐えうるものとする。
- 2) 使用時に生じたホースの加重によるたわみ等に対する措置がとられた構造とする。
- 3) 雨水等を排水するためのドレーン口を備える。
- 4) 形状については、金属性フレーム型とする。
- 5) 組立てに必要な工具を附属する。

g) コンテナ (必要数)

- 1) 機器構成品ごとのコンテナ及びそれらを一括収納するコンテナとし、リフト用差込口を備えるほか、細部は、次による。
 - 1.1) 機器構成品ごとのコンテナは、内容物の荷重及び空輸時の荷重（ラッシング等の負荷を含む。）に耐えうる材質とし、接続配管類（バルブ付接続配管、バルブ付 L 型接続配管及びサクション・ユニット）、ホース、タンク及び防油堤に対し、それぞれのサイズに応じたものとする。
なお、タンクを収納するコンテナは、上部・前後又は上部・左右のいずれかの広間口の開閉が可能な構造とし、空輸に必要な固縛用フックを備える。
 - 1.2) 1.1) を一括収納するコンテナは、アルミ合金製又は鋼鉄製とし、20 ft コンテナ 2 EA 以下とする。

2.2 製品の表示

製品の表示は、C & L P S - Y 0 0 0 0 7 の 2.4 による。

なお、銘板は、1 種銘板とし、各コンテナの見やすい位置に取り付ける。

5.1 提出書類

- a) 類別原資料は、C & L P S - Y 0 0 0 0 7 の 4.1 により、提出する。
- b) 取扱説明書は、日本語表記及び英語表記のものを納入先部隊に 2 部ずつ提出する。